

参加
無料

令和6年度 農福連携 技術支援者育成研修

～農業現場で実務的なアドバイスを行う人材を育成～

農業・福祉の知識と、農福連携を進める上で必要な作業細分化や難易度評価等を実践で学ぶ「農福連携技術支援者育成研修」を開催します。

研修を修了し、必要な知識と技術を身につけたと認められる方は、農林水産省認定の農福連携技術支援者として、農福連携に取り組む農業現場において実務的なアドバイスを行うことができます。

研修内容

(1) 座学研修(e-ラーニング)

<配信期間> 12月9日(月)～1月9日(木)

<内容>

農福連携概論、障害特性と職業的課題の基礎、農業経営の仕組み、農業者による農福連携の経営実務、農作業の一般的な特徴 など

(2) 実施研修(グループワーク)

日時	場所	内容	講師
1月10日(金) 8:30～16:50	あざれあ	障害者福祉サービス事業の運営の実務、障害特性に対応した農作業支援技法	社会福祉法人 明光会 中村文久
1月20日(月) 9:00～16:50	ワークピア磐田	農作業における作業細分化・難易度評価・作業割当ての技法	一般社団法人 ノーマポート 高草雄士
1月21日(火) 9:00～16:20			
1月22日(水) 9:00～17:00	あざれあ		

(3) その他

- ・原則、全日程受講してください。
- ・実地研修では、ほ場とビニールハウス内において、農作業を行いますので、農作業に適した服装をしてください。
- ・実地研修の最終日に修了試験を実施します。修了試験の結果、必要な知識と技能を身につけたと認められる者について、農林水産省が「研修修了者」として認定します。認定の通知を受けるまでは、「農福連携技術支援者(農林水産省認定)」の肩書を用いることはできません(認定まで1～2か月程度かかります)。
- ・農福連携技術支援者(農林水産省認定)は、国家資格ではありません。



参加対象

農福連携の支援に関わっている者又はこれから関わろうとする者（農業者、福祉事業所の職員、職業指導員、生活支援指導員、JA職員等）（定員 20名）

※定員を超える応募があった場合は、受講者の調整を行います。

参加申込

申込締切:11月1日(金)

参加申込書により、郵送又はメールで、お申し込みください。

○郵送: 〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6 県庁食と農の振興課

○メール: chiikinou@pref.shizuoka.lg.jp

参加申込書ダウンロードはこちら↓

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/nogyo/1040855/1027221.html>



問合せ先

静岡県経済産業部農業局食と農の振興課(TEL:054-221-2689)

会場案内

◇あざれあ

(静岡市駿河区馬淵1丁目17-1)



※あざれあには駐車場がありませんので、自家用車でお越しの方は、会場周辺の有料駐車場を御利用ください。

◇ワークピア磐田

(磐田市見付2989番地3)



<農福連携ワンストップ窓口のご案内>

農福連携に取り組みたい農業者や福祉事業所の相談を受けて、コーディネーターがマッチングを図るとともに、継続して事業が実施できるよう支援しています。

〔場所〕静岡市葵区呉服町2-1-5

(障害者働く幸せ創出センター内)

〔運営〕NPO法人オールしずおかベストコミュニティ

〔電話番号〕054-251-3515

〔ホームページ〕www.all-shizuoka.or.jp/noufuku

